

国宝延暦寺根本中堂および重要文化財延暦寺根本中堂廻廊
保存修理工事の契約の締結について

■ 工事概要

- (1) 工事名 平成28年度 第3号
国宝延暦寺根本中堂および重要文化財延暦寺根本中堂廻廊保存修理工事
- (2) 工事場所 大津市坂本本町 延暦寺境内
- (3) 工事内容 仮設工事
国宝延暦寺根本中堂および重要文化財延暦寺根本中堂廻廊の保存修理事業着手にあたり、根本中堂と廻廊を覆う素屋根を鉄骨で建設する。
根本中堂部分はスライド工法により、廻廊部分は一般工法により建設する。
規模 桁行60.84m、梁間62.74m、棟高30.92m、
建築面積3,925.58㎡(スライド部分2,699.47㎡)、屋根面積4,177.27㎡

■ 契約概要

- (1) 契約金額 1,495,800,000円(税込み)
- (2) 契約の相手方 大阪市中央区南船場一丁目14番10号
大成・桑原建設工事共同企業体
代表者 大成建設株式会社関西支店
常務執行役員支店長 金井 隆夫
- (3) 工期 契約締結の日より5日以内の日から平成30年3月20日まで

■ 全体事業概要

- (1) 事業期間 平成28年度～平成37年度
- (2) 修理方針 屋根葺替および部分修理(塗装修理ほか)
前回、昭和29年の半解体修理から61年が経過し、屋根銅板葺が耐用年限に達しているため、屋根全面を葺き替えるとともに腐朽、破損した木部(屋根小屋組・床廻り)や退色している塗装(漆塗、丹塗、彩色)等の修理を行う。



国宝延暦寺根本中堂および重要文化財延暦寺根本中堂廻廊

国宝延暦寺根本中堂および重文根本中堂廻廊 素屋根の概略図

